

平成28年度 第1回小郡市総合教育会議 会議録

1. 日時

平成28年7月11日（月）午後2時00分開会 午後3時44分閉会

2. 場所

小郡市役所西別館3階会議室

3. 出席者

市長	平安正知
教育委員長	安部ミチ子
教育委員	田籠弘幸
教育委員	林ヒデヨ
教育委員	山田英昭
教育長	清武輝

4. 欠席者

なし

5. 会議に出席した事務局職員

(市長部局2名)

企画課長	熊丸直樹
企画課企画政策係長	天野正治

(教育委員会事務局3名)

教育部長	山下博文
教務課長	高田博治
教務課教務係長	白石和章

6. 協議・調整事項及び議事の内容

市長により議事進行

(1) 小郡市教育大綱 重点目標に関する施策の取組について

① 学校教育について

教育部長 説明

- ・重点目標1 幼児教育の充実
- ・重点目標2 小・中学校教育の充実

現在の状況、平成28年度の取組み、平成29年度以降の取組みについて

意見・質問等

(市長)平成26年度で小学校に空調設備を整備しているが、その使用状況はどうでしょうか。また、今年度は中学校に空調設備を整備予定ですが、学校の教育環境が良くなることにより、夏休み期間短縮のような授業日数を増やす考え方も検討できると思います。

(教務課長)夏季の空調使用の基準については、原則、7月から9月までの3ヶ月間とし、室温が28℃を超えた場合に使用することとしています。
今年度においては、猛暑である為、ほとんどの小学校が7月から毎日使用している状況です。

(委員)夏休み期間短縮についてですが、現在、小郡市では土曜授業を年に4回実施し、授業時数を増やして、現行の学習指導要領の授業時数を確保しています。
国においては、現在、次期学習指導要領改訂に向けて検討が進められており、次期学習指導要領の授業時数が現在の授業時数と比べてどのように増減するか注視し、学校現場とも協議しながら、教育の充実を目指して行きたいと考えています。

(市長)今年度、小郡小学校と大原小学校に自校式給食施設を建設予定ですが、特に大原小学校については、施設的に食育を学校の中だけではなく地域全体へ広げていくような取組みを進めて行けると聞いているので、そのようなことにも取り組んでほしいと思います。

(委員)大原小学校での食育については、現在の敷地内に校区公民館が建設されるので、大原小ならではの地域と連携した取組みを是非すすめたいと思います。

(市長)学ぶことは楽しいという気持ちを継続させることが、大事だと思います。学校施設の大規模改造やエアコン設置、自校式給食施設整備等の教育環境設備にこれまで力を入れてきたが、学びやすい環境の下に小郡の教育力、学力・体力・道徳性等がそれぞれ向上するように教育委員会の各部署が連携しながらすすめていくことで目標に繋がっていくと思います。

(委員)特別支援教育の推進について、「特別支援教育アドバイザー」は、どのような業務を行うのですか。

(委員)「特別支援教育アドバイザー」の業務は、合理的配慮の提供について、保護者との合意形成を図るための教育相談や学校等に対する指導・助言を常時行うものです。

② 社会教育について

教育部長 説明

- ・重点目標 3 青少年教育の充実
- ・重点目標 4 人権・同和教育の充実
- ・重点目標 5 生涯学習の充実
- ・重点目標 6 図書館活動の充実
- ・重点目標 7 文化活動の充実
- ・重点目標 8 文化財の保護活用の充実
- ・重点目標 9 スポーツ・レクリエーションの充実

現在の状況、平成28年度の取組み、平成29年度以降の取組みについて

意見・質問等

(委員)図書館活動の充実の中で、家庭への「家読」の推進については、取組みはどのような状況ですか。

(教育部長)早い時期に絵本とふれあうきっかけをつくる大切さを説明する為に、ブックスタートとして、10か月健診時に絵本2冊とお奨め絵本のリストを配布しています。

(委員)ブックスタートを続けていることが、どのような効果があるのか大学の先生と連携しながら、追跡調査を行い検証も行っています。

また、「家読」の推進では、現在、小郡小学校と大崎保育所で取り組んでおり、他の学校や保育園等にこの取組みを紹介して、家庭での読書の定着をすすめています。

(委員)「家読」が出来ていない家庭への掘り起こしが重要ではないか思います。

(市長)生涯学習の充実の中で、住民参加型の「小郡魅力化計画」の中で、良い提案があると思います。それが市民の活動の中で、具現化していくような取組みがあったら良いと思うので検討していただきたい。

大原校区公民館について、防音室と準防音室がある等、大変充実した施設があるので、特色を生かして活用してもらい、大いにPRして欲しいと思います。

(委員)ただ今の市長のご意見については、取組みを進めたいと思います。大原校区公民館については、大原小学校に隣接し、太陽光発電も予定しているので、地域と学校が一緒になって行う学社連携・融合のような今までにない特色ある取組みが出来るのではないかと考えています。

(市長)総合体育館建設については、スポーツを通したまちづくりや健康づくりの為に推進していきたいと考えております。

また、災害が起こった際には避難所になったり、また、イベント等でも多くの市民が使うことになるので、エアコンのことも含めて考えていきたいと思います。

(2) 小郡市立幼稚園の今後のあり方(案)について

教務課長 説明

- ・はじめに
- ・市立幼稚園の存続について
- ・市立幼稚園の運営について
- ①3年保育、②預かり保育、③通園バス、④給食について
- ・スケジュールについて

意見・質問等

(市長)大変、重要な議事内容だと思います。

統合するのだから市立幼稚園のサービスを充実する為に、保護者の要望が高い3年保育と預かり保育を行うことは良いと思います。

送迎バスについては、しっかり検討する必要があると思います。開始して当面は保護者に送迎バスの趣旨を理解されているでしょうが、長い年月が経過すると本来の趣旨が分からなくなったり、また、立石校区や味坂校区等の他の地域との公平性が課題になってくると考えられます。

(委員)市長のご意見を踏まえて、教育委員会で考えていきたいと思います。

(3) その他

意見・質問等 なし

7. その他

意見・質問等 なし

小郡市総合教育会議設置要綱第7条第2項の規定により署名する。

平成28年 月 日

市 長

教育委員長